

第5分科会

基礎講座

誇りを持って働くプロの福祉労働者になるために

【ねらい】

福祉保育労働…、誰でもできる仕事じゃないとはいいいながら、社会的に専門性を評価されているのか悶々としたり、しかしプロ意識と責任感を持ってやらないといけないなど改めて思ったり…。「やりがい搾取」じゃないけれど…、現場労働者の必至な頑張りや家族の犠牲の上に成り立っている福祉保育現場。それでいて給料が低くて休みも取れないから、自分の限界まではやるけれど、結局働きたいけど働け続けられないと去っていく仲間が後を断ちません。

1人で悩まなくっても良いんだよ…。歴史や海外の働き方も知って、福祉の仕事の価値を知って、誇りをもって働く。そして賢くなって、働け続けるために闘うところでは闘う。そんな力強い福祉労働者になりませんか？ 図表やアニメ・映画も用いて考えます。

この基礎講座で、社会福祉の現場で矛盾を引き起こしている世の中の仕組みが、今よりちょっとでもクリアになって、どう頑張れば良いのか見えてくるように、みなさんと一緒に考えましょう。

【講師等】

進	行	長友薫輝（三重短期大学教授）
ト	ーク	島田幸子（全国福祉保育労働組合東海地方本部執行委員 母子生活支援施設）
		×
ト	ーク・講義	伊藤文人（日本福祉大学准教授）

【タイムテーブル】

09:30～10:00	1, 「現代」の福祉保育労働者が抱えている問題
10:00～11:45	2, 社会保障・社会福祉の歴史
10:45～11:00	休憩 質問がある人は書いて出してくれてもOK
11:00～12:00	3, 質問に答えながら深める
13:00～13:50	4, 現代社会における社会福祉（1）
13:50～14:00	休憩
14:00～14:50	5, 現代社会における社会福祉（2）と海外の働き方と社会保障
14:50～15:10	休憩 または要望によりフロアーセッション
15:10～15:30	6, 誇りを持って働くプロの福祉労働者になるために